

広島医療生協 山本支部ニュース

2020・10・1
No.183
10月号

広島医療生協山本支部
健康まちづくりセンター内
tel879-8124

「からだとくらし」
配布にご協力を

山本支部・沼井
(Tel874-5124)へ
よいご返事を!



生協強化月間 スタート集会 9月25日~11月30日

生協強化月間のふれあい圏スタート集会が開かれました。組合員増やしや増資で年間目標の8割をやり抜こうというのが強化月間の目標。

4つの支部とペア職場の代表が、月間計画を発表し、「必ずやり抜きます」との決意を述べました。

信野専務のお話から
信野専務が医療生協の取り組みを報告しました。

組合員のマスクづくり、保育園職員の手術用ガウンづくりなどが広がりました。

コロナ危機から生協を守る緊急増資の訴えにこたえて、現在までに668件、703万6千円の出資が寄せられました。例年の2倍を超える規模です。

コロナ
対策

こんな時こそ繋がりが深めよう

ふれあいセンター 文化展開催へ

11月4日~12月2日

毎年、秋には「ふれあい健康まつり」で盛り上がっていましたが、今年はコロナ禍で中止。「それなら『文化展』をやろうよ」と新たな企画が動きはじめています。

各班から手づくりの小物や、絵画、書などを持ち寄って、一階ロビーに展示します。

月1回のお昼の会食も中止となっています。まことに残念。でもそこは医療生協。こんな時だからこそ新しいつながりを！

みなさん、作品を持ち寄ってくださいね。見に来てくださいね。

稲光り稜線のあり雲のあり
団地の灯つきつき消えて星月夜
味噌汁の香に目覚めける秋の朝
鱒雲帰郷ためらうコロナなか

沼井 鋭二
谷本喜代子
森園 房子
稲田恵美子

俳句

九州方面はまだ台風被害。大変ですね。広島は雨も少なく被害はないものの、暑くて体調がおかしくなりそう。皆さんは夏バテ対策をどうされていますか。我が家では冷凍ゴーヤを使用、豚肉にいろんな野菜を入れて、シャキシャキ感が残るように早めに火を止めて食べたり、なますやサラダなどに入れ

夏バテ対策

「私も元氣を出して頑張ろう」と思いながら、くしゅんとなったりにして過ごしているところです。みなさん。身体に気を付けて暑い季節を乗り切りましょうね。

(F・U)

わいわい、ガヤガヤ 話の広場

たり。リンゴジュースに入れるとさっぱりした味でおいしいとか。冷やしソーめんなどで凌いできましたが、風中の熱さはまだまだ続きそう。

夜は虫たちが賑やかなこと。自然の巡りあわせに負けないで生き延びているようだ。